

指導の手引き sheet_number 7 文ぼう具①

crayon	ray にアクセント。	クレヨン
英語らしい音を出すコツ	r は舌が歯に触れないように。「クレヨン」ではなく「クレイヤン」。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。Do you have a red crayon? 「赤いクレヨン持っている?」	
文化的な情報、応用表現など	クレパスは商品名（登録商標）。	

eraser	ra- にアクセント。	消しゴム
英語らしい音を出すコツ	r は舌が歯に触れないように。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。eraser は「消す」。erase + er 「消すもの」。	
文化的な情報、応用表現など	⇒ calligraphy (5 教科①) 参照。	

glue stick	glue にアクセント。	スティックのり
英語らしい音を出すコツ	ue は、唇をしっかりと突き出すこと。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。stick は「棒状のもの」	
文化的な情報、応用表現など	glue だけでも「糊」。	

ink	最初の i にアクセント。	インク
英語らしい音を出すコツ	「ン」が強くなるように。	
文法的な注意事項	数えられない名詞。	
文化的な情報、応用表現など		

marker		サインペン、マーカー
英語らしい音を出すコツ	「マーカ」でよい。最後の「カ」はアクセントがないので「クァ」と聞こえるような曖昧な音。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。mark 「印を付ける」から。mark + er 「印を付けるもの」。	
文化的な情報、応用表現など	サインペンは商品名（登録商標）。蛍光ペンは highlighter 「ハイライタ」と呼ぶ。highlight は high + light で、「目立たせる」の意味。	

notebook	note にアクセント。	ノート
英語らしい音を出すコツ	「ノー」でなく、「ノウ」。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。	
文化的な情報、応用表現など	note だけでは意味が違う。メモや短い手紙のこと。	

pen		ペン
英語らしい音を出すコツ	語尾の n の発音は one や ten と同じ。上の歯の裏に舌をつけて「ン」のまま伸ばし、粘るように発音するとよい。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。	
文化的な情報、応用表現など		

pencil	pen- にアクセント。	えんぴつ
英語らしい音を出すコツ	最後の l は舌先を弾くのではなく「ペンスウ」のように、舌を上歯の裏につけて、暗い感じの「ウ」に近い音を出す。	
文法的な注意事項	数えられる名詞。	
文化的な情報、応用表現など	シャープペンシル、いわゆるシャーペンは、propelling pencil または mechanical pencil と言う。動詞 propel は「前進させる」の意味。昔の飛行機についていたのが propeller (プロペラ)。	